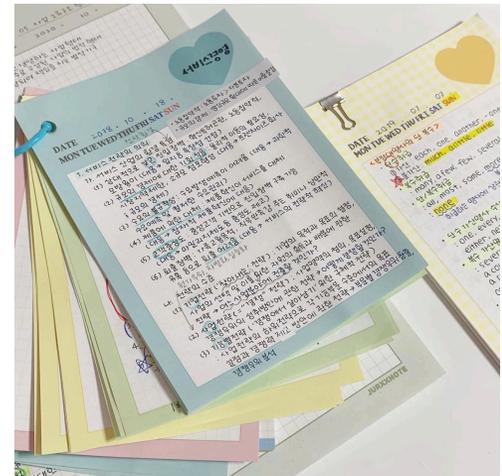


動画学習法

好きな動画で動画学習を進めていく
こちらは先ほどの動画学習法とは違い、
好きな動画で学習を進めていくというやり方で、
STEP 3 から取り入れていきたい学習法ですね！



welcome,



【はじめに】

「今までも好きなアイドルの動画やドラマとかはずっと見てきてるし、
今まで動画を見ていても韓国語は伸びなかったけど、
本当に聞こえるようになるの？」

そう思われている方ももしかすると
いらっしゃるかもしれませんね。

そういう方も、
動画の選び方をちょっと変えて見たり、動画の見方を変えてみたり、
字幕をうまく活用していったり、

こうした工夫を加えていくだけで、
今までと同じように好きなアイドルの動画を見ていても
勉強になるかならないかが変わってきます。

新しくどな勉強を始めるかではなく、
今まで習慣的に見て来た動画を最大限に生かして

自分の知識の財産に変えていきましょう！

韓国語で観れる動画配信サイトも今は
本当にたくさん存在していますよね。

スマホ1台持ち歩くだけで、
留学よりもたくさんのお話を教えてくれますよ！笑

ここからは動画を使って
超効率的に頭にフレーズ、単語を叩き込んでいく具体的な方法に
ついてお話ししていきます！

【STEP 3 からの動画学習法】

STEP 3 からは簡単なフレーズをまとめた動画だけではなく、自分の好きな動画も使いつつ勉強を進めていただきます。

もちろん皆さんが普段楽しんで見ているアイドルの動画などを題材にさせていただいてももちろん大丈夫ですし、

普段から韓国の方の配信するYOUTUBEなどをたくさん見られる方はそちらを使って勉強していただいても大丈夫です。

また、

- ・ 普段から韓国語の動画などはあまり見ない。
- ・ 普段は韓国ドラマしか見ない。

という方もご安心ください。

会員用HPにて私の方から、セレクトして勉強に役立ちそうな動画やバラエティ、YOUTUBERなどを随時紹介していただいておりますので、そちらの中から選んで勉強していただいても大丈夫です。

【動画学習の進め方】

基本的には、

- ①好きな動画見る
- ②動画のポイントなどをノートやフォーマットにまとめる。
- ③ポイントを理解したところで、繰り返し視聴して、
ディクテーションや音読、リスニング練習も繰り返し行っていく。
- ④動画の内容が聞き取れるようになるまで、
繰り返し学習する。（勉強に関しては、他の動画と同時並行して行って大丈夫です。）

この流れで進めていきます。

①動画を見る

まずは勉強に使いたい動画が決まったら、動画を見て勉強を始めていきます。

②動画のポイントなどをノートやフォーマットにまとめる。

《わからない表現は書き出して検索&ポイントの整理》

後のページに【まとめる内容ポイント】について詳しく載せていますが、気になるフレーズや単語だけではなく、長めの文章も今後自分が会話していく時に使えそうと思うものがあれば全て書き出していくようにします。

基本的にノートにまとめる時には、見開き1ページを目安にして、内容やポイントをまとめていきます。

課題の提出はフォーマットにまとめていただく形になります。基本的にいは1週間に4つ以上の動画はこなしていただきたいので、その中から一番勉強になった動画について課題のフォーマットに再度わかりやすくポイントをまとめていただき、課題は提出していただく形になります。

動画の内容で、自分でテキストを作っていくイメージで、
動画の中の情報や表現を使って、
自分だけの韓国語のテキストを作っていきます。

わからない文法や単語などが出てくれば、
インターネットやテキストなどを使い、調べながら、
通常の勉強と同様にまとめていきます。

③ポイントを理解したところで、繰り返し視聴して、
ディクテーションや音読、リスニング練習も繰り返し行っていく。

ノートにポイントをまとめられたら、
次は、動画を繰り返し学習しながら、
ディクテーションや音読、リスニング練習も繰り返し行っていきます。

また、わかりやすく、会話でもよく使いそうな表現が奥でてくる動画や、
一人で誰かが話している動画など、発音やイントネーションの練習がしやすいような
動画に関しては、

動画の中に出てくる文全体を一度全て書き出して、
音読などもたくさん取り入れて、《ピアノ楽譜式学習法》なども取り入れながら、
スピーキングの練習にも活用していきます。

④動画の内容が聞き取れるようになるまで繰り返し学習する。

目安としては動画の内容はほぼ覚えて、
したない表現や単語、文法がない状態になっているだけでなく、
聞きとって意味を同時に理解し、全てハングルに書き取れる状態に
なるまで、同じ動画を繰り返し視聴します。

その間にも、
他の動画についても同じように、
ノートをまとめて何度も試聴する作業を同時並行して進めていきます。

【動画の選び方のポイントと注意点】

①韓国語を教えてくれるような動画ではなく、
韓国人が韓国語で作っている普通の動画を選ぶこと！（必須条件）

もちろん好きなアイドルや、俳優さんが話しているものなどを使っていたとしても全然OKなのですが、

**唯一この勉強法で動画を選んでいくときに、
絶対に気をつけていただきたいのは、**

**韓国語を教えてくれるような動画ではなく、
韓国人が韓国語で作っている普通の動画を選ぶこと！**

例えばネイティブの先生が韓国語の文法と例文を紹介しているものや、日本人に向けて作られた韓国語勉強のためのコンテンツは使用しないでいただきたいです。

「動画で勉強」というとこういう日本人向けの動画を使って勉強しようとされる方が非常に多いのですが、

今回のディクテーションの目的は
ネイティブの表現や発音、早い文章に触れ、
慣れて、日本にいながらでも韓国でいるような状態を周りに作り出しながら
ディクテーションするというのが目的ですので、

日本人向けに作られた動画のゆっくりとしたスピードの韓国語などを
聞いていく勉強ではありません。

日本人のために作られた例文に触れる学習ではなく、
実際の使われ方に触れ、ネイティブの韓国語の使い方の感覚を
覚えていくための勉強ですので、
この点はしっかりと押さえておいてください。

韓国語の勉強用のために作られた解説の動画などは、
この勉強法では使って欲しくないので、趣味としてや他の自由時間の勉強として
使ってください。

**この動画学習法では、
音読の練習、リスニングの訓練もできることが条件であるため、
ずっと韓国語で話しているものにしてください。**

②ドラマは実際には使えない言葉が比較的が多い。

⇒ドラマは比較的、ドラマっぽい表現が使われているものも多く、何気ない日常を切り取ったようなリアリティのある感じのドラマであれば使える部分も多いですが、勉強の題材としてドラマを選ぶ場合は、選ぶ時にも少し注意しておきたいです。

時代劇で使う言葉などは、今はほぼ使われないものばかりなので、もってのほかになります。

ドラマを素材にする場合は、

- ・日常で使える表現が多そうか
- ・日常的なシーンが多いドラマか

などを意識して選んでいくようにしましょう。

③大人数でガヤガヤ話しているものよりも、
多くても3人、それ以下の人数の動画が好ましい。

大人数でガヤガヤ話しているものなどは、
みんながいろんな話をしていたり、
文脈がバラバラになってしまうものも多く、
背後がうるさくて、よく聞き取れない言葉も出てきやすかったりします。

1人で話をしているものや、
2人など少人数で会話しているものを題材に選ぶと、
勉強もやりやすくなり、使える表現も見つけやすい動画に
出会いやすくなります。

④自分の覚えたい分野や生活に直結するような単語が多く、
実際の会話で使われていそうな表現が多い動画であればあるほど望ましい。

人によって関心のある分野は少しずつ違ってきたりもします。

あまりレベルの高くない段階から
あまりにも専門的な単語ばかりが行き交うような動画を選んで見ることは
お勧めできませんが、
ある的ど自分の関心にあった動画を選んで見ていくことは大切です。

将来実際韓国語を使う時にも関心のあることであれば、
それについて会話をすることも自然と大きくなっていくでしょうし、なんせ関心のある分野なので、
内容も頭に入ってきてやすくなります。

「日本語でニュースを聞いていても、
自分の関心のない難しい政治や経済の話は頭に入ってこない…」
「難しくて関心のない授業を受けてみたけど、
日本語にきこないし、内容が全然頭に入ってこない」
という経験もあるかとお思います。

韓国語の勉強をする際にも、日常的な会話でない場合は、
自分の関心のある分野など、背景をしっかりと理解している分野の動画を見るようにしましょう！

まずレベルがあまり高くない段階では、
基本的には、生活に直結した単語を学べるような、
実際の会話で使われていそうな表現が多い動画であればあるほど望ましいです。

自分で動画を探すのが難しい方は、
会員HPのおすすめ動画リストも参考にしながら、動画を選んでいただければと
思います。